

大宮

THE OHMIYA HACHIMAN

令和6年(2024)

皇紀2684年

大宮八幡祭り(秋の大祭)号

【第130号】



第36回 神輿合同宮入り 9月15日午後6時発輿

秋の大祭を控え世界の平和を祈る

大宮八幡宮宮司 鎌田紀彦

8月4日

比叡山宗教サミット37周年

世界平和祈りの集い

37年前の発会の際、小生は明治神宮に在職中で、事務局員として泊まり込みでお手伝いをさせて頂きました。平成10年、大宮八幡宮宮司に転出後、WC RPの理事に就任し、それ以降御案内を戴くようになり、毎回参加させて頂いておりました。

諸宗教の代表者約420名が参加して、延暦寺会館で平和の式典が開かれました。阿部昌宏天台宗事務総長の開式の辞で、「パリオリンピックの選手の活躍に触れ、感動や勇氣、活力を与えてくれるが国家間の紛争や気候、環境問題は続いており、武力ではなく対話と相互理解での解決を求めたい。宗教者は、全人類が平和の恩恵を受けられるよう祈り、いのちの惑星地球がよみがえる行動を比叡山から強く求めたい」と挨拶がありました。

その後、パキスタン・アフガニスタンで医療や農業の支援活動を続けてきたNGO「ペシャワール会」PMS支援室長の藤田千代子先生が「平和の力を信じ——中村先生の意志を継いで——」と題して講演。当初はハンセン病治療の支援から始め、一般の医療、医療従事者

の教育、更には水や食料のための灌漑工事、農業支援までに広がった同会の活動を映像を交えながら報告されました。当地で殉職された故・中村哲医師の志を継いで、同会が医療と農業に貢献してきたこと等が話されました。次に、ユニセフ支援金寄託式があり、「世界の子どもたちの福祉と教育支援金として」参加者一同の名で40万円が、公益財団法人日本ユニセフ協会の早水

研・専務理事に手渡されました。続いて、平和の祈り（屋外）が一隅を照らす会館前「祈りの広場」にて行われ、15時20分には「比叡山メッセージ」が若い宗教者を代表して、教派神道連合会代表と神社神道代表により朗読されました。15時30分には諸宗教者代表9名が登壇され、**平和の鐘**が鳴り響く中、**平和の祈り**（一分間の黙祷）が捧げられました。次に海外からの平和メッセージ披露で、世界仏教徒連盟のパロップ・タイアリー会長とローマ教皇庁諸宗教対話省ミゲル・アンヘル・アユソ・ギクソット長官のメッセージが各々代読されました。

ついで百歳の大樹孝啓天台座主様が、「共に神仏に祈ることができたことを感謝しつつも、大規模な自然災害や各地の武力紛争が続くことによって命

を落とす人が多く、一刻も早く復興や和解に向かうことをともに強く祈り続けた」と述べられました。

15時50分、閉会の辞を延暦寺の獅子王圓明執行が話され終了しました。

参加した宗教者の中には、8月6日の79回目の広島原爆の日に営まれる「原爆死没者慰霊式・平和祈念式」（平和記念式典）と、8月9日の79回目の長崎原爆の日に開かれる「長崎原爆犠牲者慰霊平和記念式典」に参列し、犠牲者の冥福を祈りに行く方もおりました。

比叡山宗教サミットへの参加は、世界の人々にとって共通の願いである「平和」について深く考える機会となりました。

（中外日報 8月7日参照
宗教新聞 8月10日参照）



中外日報社提供

ろしました。28年次回大会は、44年ぶりにロサンゼルスで開催されます。

日本の金メダル数は20個に到達し、米国・中国に次ぐ世界3位となりました。銀12個、銅13個とあわせて45個、金メダル数、総数ともに海外開催の五輪で最多で、前回東京五輪に次ぐ歴代2位でありました。オリンピックでは、各競技の選手の姿に勇氣と感動をいただきました。パリパラリンピックは28日より開幕します。オリンピックと同様に、パラリンピック選手の活躍に期待しております。

また、オリンピック期間中に発生した宮崎県日向灘沖の地震により、被害にあわれた皆様、台風6号並びに7号により、東北、関東地方で被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。当宮では、秋の大祭大宮八幡祭りが9月13日から16日にわたり斎行されます。15日午前中は神社本庁より幣帛料が献じられ、献幣使が祭詞奏上。ついで氏子6地区より真心こもる氏子幣が献ぜられ、氏子奉幣使（祭礼委員長）の氏子祈願詞の奏上があります。夕刻6時より第36回神輿合同宮入りがあり、9基の神輿が一斉に宮入りし、祭りの熱気は最高潮に達します。

ご社頭にご家族お揃いでお参りいただき、大神様の廣大無辺なご守護を戴かれお幸せにお過ごしください。ようお祈り申し上げます。

（令和6年8月17日記）

大宮八幡祭り(秋の大祭)



真夏の猛暑が和らぎ爽りの秋を迎える9月、恒例の**大宮八幡祭り(秋の大祭)**が13日～16日にかけて厳粛盛大に斎行されます。

9月13日、午前10時から**神輿神霊入れ祭**を斎行し、各神輿に御祭神の御分霊をお遷しいたします。続いて午前11時からは、**若宮八幡神社・白幡宮例祭**が斎行されます。14日には各神幸所のお祓いをし、宮司が巡拝を致します。ついで、夕刻6時から御本殿では**宵宮祭**が斎行され、年間最大の重儀である例祭の日を迎えます。

15日午前10時、神社本庁から**献幣使の参向**を仰ぎ、**例祭併せて氏子奉幣祭**が斎行されます。まず、ご本殿の御扉をお開き申し上げ、**献饌・奉茶**に続いて宮司の祝詞奏上、ついで全国8万の神社を包括する**神社本庁よりの幣帛**が献ぜられ、**献幣使の祭詞**が奏上されます。そして、**大宮・方南・方南北・和田東・和田西・松ノ木の氏子6地区**から寄せられた**赤誠**もる**浄財**を**氏子幣**としてご神前にお供えし、**氏子奉幣使(祭礼委員長)**

が氏子一同の感謝の真心をお伝えし、子々孫々までのご加護を願う**氏子祈願詞**を奏上、皇室国家の**弥栄**を願い、**五穀豊穰**を感謝し、**氏子崇敬者**のご多幸とご繁栄を祈念します。その後、氏子各地区の**神輿の社参**があり、夕刻6時の**第36回神輿合同宮入り**では、氏子6地区9基の**神輿が一斉に宮入り**し、祭りの熱気は最高潮に達します。

このほか、期間中には多数の**奉納行事**が行われます。15日の**祭典終了後**、11時30分からは**佼成音楽会**による**舞楽**が、午後1時からは**小笠原流宗家**による**弓の神事三三九手挟式**が執り行われます。神門内では**小原流献華展**、**第11回フォトコンテスト作品展**が開催され、**清涼殿ロビー**では、9日より16日まで恒例の**重陽の節句菊被綿飾り**が展示されます。

第36回神輿合同宮入り



城西随一の盛儀とも称される**神輿合同宮入り**は、15日午後6時、江戸消防記念会第九区八番組木遣りの音頭を合図に八幡通りを**発輿**。大勢の参拝者で賑わう表参道を進み、次々と神門を潜って参入。9基揃っての**神輿振り**に本殿前は**興奮の坩堝**と化します。更には、**当番神輿の「木」一つ**で一斉に**神輿が降ろ**され、一瞬にして**静寂**が訪れる、まさに**「心ひとつ」の見事な神輿振り**は**陪観**される皆様に**大きな感動**を与えます。

大宮八幡祭り期間中の祭事

- 菊被綿神事 9月8日夕刻～翌朝
- 神輿神霊入れ祭 9月13日
- 若宮八幡神社 例祭 9月13日
- 白幡宮
- 各神幸所清祓・宮司巡拝 9月14日
- 宵宮祭 9月14日
- 例祭・氏子奉幣祭 9月15日
- 奉茶(裏千家) (淡路東京第6西支部) 9月15日
- 第36回 神輿合同宮入り 9月15日
- 神輿神霊返し祭 9月16日
- 終了奉告祭(直会ノ儀) 9月16日

神賑行事

- 弓道場振武殿神殿祭 9月8日
- 秋の弓道奉納射会 9月8日
- 奉納書画行燈 9月9日～22日
- 献燈提灯 9月9日～22日
- 第26回 菊被綿飾り 9月9日～16日
- 大宮幼稚園園児神輿宮入り 9月9日
- 第44回 献華いけばな小原流展 9月14日～16日
- 大宮幼稚園園児民謡踊り 9月14日
- 方南エイサー踊り 9月14日
- 杉並太鼓 9月14日
- スカウトバザー 9月15日
- 町内神輿渡御・社参(昼間) 9月15日
- 野点茶会(裏千家) (淡路東京第6西支部) 9月15日
- スカウト神輿宮入り 9月15日
- 舞楽(佼成音楽会) 9月15日
- 小笠原流三三九手挟式 9月15日
- 高井戸囃子 9月15日
- 第11回フォトコンテスト作品展 9月14日～11月23日

第24回 十五夜の神遊び 9月21日

第26回 重陽の節句 菊被綿



重陽とは陽数の極みである9が重なるという意で、9月9日にこの季節に咲く菊を飾ります。菊は、古代中国では仙境に咲く花で破邪延寿の効能があると信じられ、平安時代前期の宇多天皇の御代に菊被綿として宮中行事に取り入れられました。菊被綿は重陽の前日の9月8日に、菊の花を白赤、黄の真綿で覆って菊の香りを移し、9日早朝、朝露で湿った真綿を顔にあてて若さを保ち、菊の薬効により無病息災を願うもので、当時は贈答品としても用いられていました(紫式部日記)。当宮では、菊被綿神事を8日夕刻に斎行し、菊被綿飾りを9月9日から16日まで清涼殿ロビーにて公開展示します。



第24回 十五夜の神遊び 月の音舞台



旧暦8月15日(本年は9月17日)の十五夜にあわせて、9月21日に第24回十五夜の神遊びが斎行されます。この十五夜の神遊びは平成13年より催されており、夕刻にはまず竹灯籠約1300基に陪観の人々によって火が点され、仲秋祭が斎行されます。その後、神楽殿にて雅楽や神楽舞の奉奏に続き、月の音舞台となります。演奏者は広く国内外で注目を集める尺八奏者き乃はち氏です。き乃はち氏の尺八の調べは、秋虫の音とともに名月に照らされた鎮守の杜に響き渡り、深く閑かに心に染み入ります。



その後、神楽殿にて雅楽や神楽舞の奉奏に続き、月の音舞台となります。演奏者は広く国内外で注目を集める尺八奏者き乃はち氏です。き乃はち氏の尺八の調べは、秋虫の音とともに名月に照らされた鎮守の杜に響き渡り、深く閑かに心に染み入ります。

「月見の宴」のご案内

清涼殿では、「十五夜の神遊び」にちなんだ特選料理『月見御膳』をご賞味いただく「月見の宴」を月の音舞台終了後に(午後7時頃より)開催します。

名月を愛で、古式ゆかしい雅楽・神楽の調べや尺八の演奏をお楽しみいただいた後、十五夜の雅と幽玄の余韻の中、「月見の宴」をお楽しみいただきますようご案内申し上げます。

定員になり次第締切りとなりますので、お早めにお申し込みください。
※雨天でも「十五夜の神遊び」「月の音舞台」は行われます。

お申し込み・お問い合わせは

大宮八幡宮 清涼殿まで

03(3312)7515

「月見御膳」◎御神酒付

お一人様 一、二、〇〇〇円(税込)
『月の音舞台陪観指定席』含む
限定100名



写真はイメージです

献燈提灯奉納の お願い

大宮八幡祭り(秋の大祭)の期間中多くの参拝者をお迎えするにあたり、皆様方のお名前(ご社名)を入れた献燈提灯を掲出し、ご社頭を賑々しくお飾りさせていただいております。



杜の話題

わかば祭り(春の大祭)斎行

御神苑の木々の新緑に囲まれ、5月3日から5日にかけてわかば祭り(春の大祭)が斎行され、多くの参拜者で賑わいました。まず、4月29日には、昭和天皇のご聖徳をおたえ申し上げる昭和祭を斎行。ついで5月1日には、躑躅育木祭並びに皐月朔旦祭が斎行されました。3日午前10時より、春の大祭第一日ノ儀ごどももの祭り(稚児健康祈願祭)と稚児行列が斎行され、大宮幼稚園児を中心に38名のお稚児さんが参列しました。午後には、江戸消防記念会第九区による梯子乗りが奉納されました。



4日は、春の大祭第二日ノ儀を斎行。午後には、植樹祭(献木式)が当宮みどりの会主催のもと斎行され、献木奉納者の方々に観葉植物のセロームが授与されました。最終日の5日は、春の大祭当日祭(尚武祭)が斎行され、皇室国家の弥栄、氏子崇敬者の安寧が祈念されました。また期間中には、佼成学園吹奏楽部奉納演奏、古武道武技奉納、杉並太鼓、野点茶会、方南エイサー、雅太鼓等の各種奉納行事があり、表参道では大宮八幡植木市が開催され、緑を求める多くの参拜者で賑わいを見せていました。

第24回裏千家献茶式

第24回裏千家献茶式が5月11日に行われました。御年101歳を迎えられた裏千家今日庵(うらせんけい)の先代室大宗匠(いさだ)の豊鏝(とよがせ)たるお点前により、ご神前に濃茶と薄茶が献じられました。また、裏千家淡



交会東京第7西支部の担当主催による奉賛添釜茶会が朝早くから開かれ、濃茶席・薄茶席・立礼席の3席が設けられ賑わいました。大宮幼稚園では幼稚園茶席が開かれ、緊張した面持ちの園児たちが、日頃の稽古の成果をお披露目しました。



北参道燈籠奉納奉告祭並びに竣工清祓式

御鎮座960年奉祝記念事業として建立された北参道燈籠の奉納奉告祭並びに竣工清祓式



が6月28日に行われました。これは昨年に鳥居の建立された北参道の景観を一層整えようと氏子崇敬者・団体の篤志を募り建てられたもので、アルミ製の春日燈籠が参道の左右に9対18基設置され、それぞれに奉納者の銘板が取り付けられています。

当日はまず御社殿にて奉告祭を斎行。当宮宮司、責任役員総代、ご奉納者、燈籠の制作者らが参列しました。次に北参道へ移動し、祭員が燈籠を祓い清め、ご奉納者の皆様にお披露目となりました。



園では幼稚園茶席が開かれ、緊張した面持ちの園児たちが、日頃の稽古の成果をお披露目しました。

神功皇后祭

6月3日、御祭神神功皇后の御陵である狭城盾列池上陵遙拝の後、神功皇后祭が宮司以下祭員奉仕により斎行されました。令和元年は当宮御祭神神功皇后が神上がられてから1750年にあたり、神功皇后壹千七百五十年式年大祭を斎行しました。翌年より恒例祭として祭典を斎行しております。



定なされた事から、応神天皇は**胎中**天皇とも尊称されています。

おふたりへの敬仰は聖母大神（聖母大菩薩・神功皇后）と八幡大神（八幡大菩薩・応神天皇）との母子信仰（聖母信仰）、そして子授け・安産・子育ての神として当宮に古来より受け継がれ、戌の日には多くの安産祈願を受けられる参拝者で賑わいます。

夏越の大祓神事・事前大祓式

水無月夏越の大祓神事が、6月30日午後4時より斎行されました。それに先駆け密集を回避するため、一般参列希望の方に22日から30日の祭典前まで**事前大祓式**を行いました。事前大祓式では神職の説明により各自切麻きりあしと形代かたしろ（人形）で自祓を行い、大麻によるお祓いを受けた後、茅の輪と境内産の笹竹で特別に奉製した**笹の輪**を潜って半



年の穢れを祓い、残る半年を清々しく過ごせるよう祈念しました。

当日は役員総代らの参列のもと、まず宮司の先導に合わせて、祭員参列員が大祓詞を奉唱。次に切麻と人形（形代）による自祓の儀の後、天と地が祓われ、**八針神事**が行われました。その後、左右と茅の輪と笹の輪を3度潜り社殿へと参進し、**大祓修了奉**



告祭並びに大祓詞等浄書奉納奉告祈願祭を斎行。ご神前には6月22日から29日まで神社と当宮敬神婦人会りなどう会共催の大宮八幡宮水無月書写会にて浄書された130巻の大祓詞等が納められました。

第26回平安の七夕乞巧奠・平成の七夕大宮八幡乞巧潜り神事

平安朝の七夕飾り乞巧奠を現代に再現した**平安の七夕乞巧奠**が、7月1日より15日まで清涼殿ロビーにて公開されました。七夕行事は元来7月7日の節供で、奈良時代に入ってきた中国の牽牛と織女の星祭の伝説と裁縫や書道・詩歌・管絃などの上達を祈る女性の祭りである乞巧奠が、日本古来の聖なる乙女棚機たなばたつ女の信仰と習合した行事です。当宮では平



成11年、天皇陛下の御即位10周年を奉祝して第1回平安の七夕乞巧奠を開催し、今年で26回目を迎えました。7日の夕刻には、社殿にて七

夕の神遊び（**技芸上達祈願祭**）が斎行され、ついで神門前に設けられた梶の葉に七夕人形、五色の吹き流し、五色の布を垂らした**平成の七夕大宮八幡乞巧潜り**を、宮司以下神職が左右と3度潜る乞巧潜り神事を斎行しました。その後清涼殿ロビーに進み、乞巧奠を拝礼。また神門内神楽殿前には、大きな笹竹が5本設置され、参拝者の願い事が書かれた短冊によつて華やかに彩られました。13日の夕刻には、御社殿において**雅楽の夕べ**が催され、雅楽の調べと巫女による浦安の舞が参拝者を魅了しました。



杉並税務署 新入職員奉告祭並びに 署長他就任挨拶に来宮



7月3日、杉並税務署の新人署員6名が来宮奉告参拝を行いました。また、7月16日には新署長の月岡憲幸

様、新副署長の大園篤士様、新総務課長の渡辺ルミ様、新総務課長補佐の佐久間光紗様が新任挨拶のため来宮、宮司と懇談されました。

東京都八幡会 総会並びに研究会

全国八幡宮連合会 京都八幡会総会並びに研究会が7月8日、明治記念館にて行われました。総会に引き続き開催された研究会には、國學院大學神道文化学部長の黒崎浩行先生が登壇され、「地域再生と神社・祭り」と題し、災害後の神社・祭りと地域再生について講演されました。



向陽中学校職場体験

7月9日～11日に、向陽中学校2年生女子2名が職場体験をしました。

大宮八幡の夏の風物詩第24回納涼大宮天神こどもまつりが7月24・25日の両日、行われました。24日は午後6時より宵宮祭を斎行。大宮幼稚園

第24回納涼大宮天神こどもまつり
「杜のひびきinおおみや」
書画行燈

全国各地の神社仏閣にて清掃奉仕活動を展開している**一万人のお宮奉仕**の活動が、7月12日に当宮にて行われました。正式参拝の後、境内の清掃奉仕活動を行い、その後懇親会が開かれました。



一万人のお宮奉仕
境内清掃奉仕

大祓詞の書写、雅楽の体験など神社でしかできない多くの経験をしました。



職員の手導により白衣袴を着装し、朝拝に参列。境内の説明を受け、掃き掃除や授与所勤務、

午後6時30分より、第24回**杜のひびきinおおみや**(時間はずした日の祭事)が開演。和太鼓の響道夏氏をはじめとして武田朋子(篠笛・能管)／ミヤケリョウ(ギター)／劔



に奉祀の「**龍神の大神**」を拝礼しました。また、大勢の子どもたちが担ぎ手となつて**こどもあかり神輿**が賑やかに境内を巡り、元気な掛け声が境内に響き渡りました。



をはじめ近隣の小中学校、一般の有志の方々より寄せられた508点の書画が貼られた行燈334基の**献灯式**が行われ、点された行燈が参道・境内を照らしました。25日は午後5時30分より大宮天神祭を斎行。両日ともに祭典後、神楽殿に特別

手漉き和紙 御朱印頒布

日本には1300年の歴史を経て、守り育てられてきた和紙があります。

大宮八幡宮の御朱印は、細川紙(2014年ユネスコ無形文化遺産登録)の工房「手漉き和紙たにの」と調製した和紙を使用し授与いたします(書き置きのみ)。武蔵國の土と水で育った国産100%の楮を使い、職人が心を込めて漉いた和紙は、1枚1枚に個性があります。手漉き和紙は耐久性にもすぐれ、環境や人にも優しく、そしてなにより美しい質感(texture)をもつことから、さまざまな場面で手に馴染みます。

是非、この機会にお受けください。

初穂料:500円

手漉き和紙は、御社紋(笹りんどう)の透かしが入っております。



8月1日、葉月朔日祭に続いて**多摩清水社例祭(水神祭)**が斎行されました。俳人阿波野青歌の句碑には、「広き野に靈の清水



多摩清水社例祭



伎道かむゐ(サムライアーティスト集団)／阿門(和太鼓チーム)による奉納演奏・演武が披露され、陪観の皆様を魅了しました。

終戦記念日である8月15日、氏子区域より出征した英霊をお慰めする**第41回戦没者慰霊祭**が清涼殿特設斎場にて斎行されました。今年も全国戦没者追悼式に合わせ正午の時報を合図に黙祷。ついで慰霊祭となり、当宮と兼務社の氏子の英霊329柱に感謝し、慰霊と追悼の誠が捧げられました。



第41回戦没者慰霊祭

のあるところ」と、武蔵野の「多摩の大宮」を想望して詠まれており、今日に至るまで神聖な御神水が湧き出ています。

りんどう会



清掃奉仕
 4月27日、わかば祭りを迎えるにあたり御垣内清掃奉仕が行われました。10名の役員・会員は正式参拝の後、御垣内を掃き清め、御社殿を拭きあげました。秋の清掃奉仕は9月6日に行われる予定です。

水無月書写会
 大宮八幡宮水無月書写会が6月22日から29日まで神社との共催で開催されました。本年も多くの参拝者にご参加いただき130巻の大祓詞等が浄書され、大祓神事後御神前に奉納されました。また6月21日には、大宮幼稚園の園児たちとりんどう会会員によって奉製された飾りが小笹に飾り付け

7月12日、総会併せ研修旅行を開催しました。宮司、鎌田会長以下会員23名、事務局員が参加しました。早朝社殿にて旅行安全を祈念して出発。バス車内での総会の後、一行はロープウェイにて移動し久能山東照宮を正式参拝。境内や社殿の由緒について説明を頂いたのち、境内にある久能山東照宮博物館を見学、徳川家ゆかりの品々を鑑賞しました。昼食では桜エビをはじめとした名産品を堪能。その後市内にある清水エスパルスドリームプラザに立ち寄りしました。



氏子青年会だより

研修旅行

5月19日、第5回研修旅行が開催され井川会長以下23名事務局員が参加しました。一行は埼玉県長瀬町へ向かい寶登山神社を正式参拝。ついでゆの宿和どうで秩父の食材をふんだんに使用した料理を堪能しました。その後、花園フォレストでのお買い物を楽しみました。



大宮天神こどもまつりに

7月24日・25日の納涼大宮天神こどもまつりにフランクフルトやかき氷、スーパードールすくいなどの模擬店を出店しました。夏休みを迎えたこどもたちで大変賑わいました。



られ、福笹として500体が大祓神事（事前大祓も含む）に参列された方に授与されました。

総会並びに研修旅行

7月12日、総会併せ研修旅行を開催しました。宮司、鎌田会長以下会員23名、事務局員が参加しました。早朝社殿にて旅行安全を祈念して出発。バス車内での総会の後、一行はロープウェイにて移動し久能山東照宮を正式参拝。境内や社殿の由緒について説明を頂いたのち、境内にある久能山東照宮博物館を見学、徳川家ゆかりの品々を鑑賞しました。昼食では桜エビをはじめとした名産品を堪能。その後市内にある清水エスパルスドリームプラザに立ち寄りしました。

戌の日詣りは
 聖母大神・子育八幡さまの当宮で
 安産祈願祭を！

※戌の日以外でも随時お受けしております
 ご祈願の方には大宮八幡息長帯（安産腹帯）とともに、へその緒で結ばれたお母様とお子様
 が健康にご出産の時を迎えられますようにとの
 願いが込められた「母子緒守」「安産御守」
 「安産祈願絵馬」を特別に授与しております。



| | | |
|-----|--------|--------|
| 9月 | 7日(土) | 19日(木) |
| 10月 | 1日(火) | 13日(日) |
| 11月 | 6日(水) | 18日(月) |
| 12月 | 12日(木) | 24日(火) |
| 1月 | 5日(日) | 17日(金) |
| | | 29日(水) |

戌の日は大安の日です

大宮八幡の杜 秋も深まり

第46回 杉並大宮菊花展



杉並大宮菊の会の主催杉並区後援による**杉並大宮菊花展**が10月26日より11月23日まで開催されます。杉並区内外在住の菊の愛好家の方々が月ごとに「菊づくり講習会」を開き、丹精込めて育てられた数々の菊の大輪が境内を彩ります。七五三シーズンには、ご家族が色鮮やかな菊とともに写真を撮る光景が見られます。

神符奉戴式を斎行

令和7年の新春を迎えるにあたり、**神宮大麻頒布式**並びに**氏神社神符等奉戴式**が、11月初旬に斎行されます。ご神前において大宮大麻・三宝荒神などの御神札に御霊遷しをして、神宮大麻とあわせて頒布始めの由を大神様にご奉告します。各ご家庭や会社の事務所の神棚に、神宮大麻や氏神様の新しいお札をお祀りし、清々しい1年を迎えましょう。



新嘗祭

新穀を神前にお供えし秋の収穫を感謝する**新嘗祭**が、11月23日（勤労感謝の日）に斎行されます。新嘗祭は五穀豊穡を祈る春の**祈年祭**（春の大祭）と対をなすお祭りです。宮中をはじめ全国津々浦々の神社で斎行されます。当宮では大宮幼稚園の稲田で園児たちが丹精込めて植えて育てた稲穂をはじめ、氏子・崇敬者や企業からのたくさんのお新穀・神酒・野菜・果物などが、拜殿内中央階段の左右に庭積機代物としてご神前に奉納されます。



庭積機代物

第31回 杉並花笠祭り

12月14日、今や冬の風物詩となった**杉並花笠祭り**が、サミット株式会社と当宮の共催で、山形県などの後援を得て開催されます。この花笠祭りでは例年、ご本殿で開催奉告祭を斎行後、御神酒の鏡開きや花笠踊りのパレードが奉納され、表参道では山形の名物芋煮や御神酒（六歌仙）が無料で振る舞われます。山形特産の農作物などの露店が立ち並び、3万人を超える参拝者が賑わいます。



令和7乙巳年

12月1日より授与所にて受付開始

「新春初祈願祭」のご案内

当宮では、令和7乙巳年の新春にあたり、皆様のご健勝・ご繁栄をお祈りする**新春初祈願祭**を1月1日午前0時より連日随時ご奉仕いたします。

また企業や団体関係の皆様には、仕事始めの祈願祭のご予約も承っております。

年の初めに、社員・ご関係の皆様お揃いでご祈願をお受けになり、八幡大神様のご神徳を戴かれ、新しい年が幸多き発展の年となりますようお願い申し上げます。



初宮詣芳名(敬称略)

(令和6年3月21日～7月20日)

お子様のお健やかな成長をお祈りいたします

- | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|------|--------|-------|
| 山本雄太 | 佐藤理穂 | 雁部灯里 | 扇山怜菜 | 田中結衣 | 廣部開剛 | 大沼楓華 |
| 山口慶大 | 安永琴美 | 鳥羽虹吉 | 三枝結愛 | 岩崎和馬 | 工藤壮真 | 志賀翔恩 |
| 小川恵奈 | 植生はな | 植原うい子 | 三枝祐斗 | 魚崎明依 | 橋本充晴 | 長沢悠希 |
| 鏡目丞 | 青柳翔大 | 齋藤みおり | 高橋旺太郎 | 梁川遥叶 | 若松青芭 | 近藤泰志 |
| 村上采春 | 石原柚菜 | 高橋旺太郎 | 中沢色 | 榑橋咲菜 | 君島風 | 滝本結香 |
| 三枝真侑 | 伊東柊奈乃 | 北見凜成 | 菅原小路 | 棚橋咲菜 | 森祐那 | 前島誠之介 |
| 鈴木秋平 | 利根川瑞月 | 荒殿綾雲 | 蒲田理心 | 榑橋咲菜 | 加藤空翔 | 辻彩陽 |
| 竹田翔真 | 谷伶衣 | 並川琴音 | 落合遥翔 | 榑橋咲菜 | 清水玲也 | 本杉龍世 |
| 長島蒼空 | 福西桜采 | 高嶋紗 | 甘野多聞 | 榑橋咲菜 | 矢崎穂風 | 瀬尾悠斗 |
| 藤原壮 | 堀込隼斗 | 関根彩南 | 宮島蓮 | 榑橋咲菜 | 石山睦月 | 坂本藍 |
| 菅原美玲 | 稲葉花音 | 水見伊吹 | 古瀨花 | 榑橋咲菜 | 宮石雅隆 | 岡村柚花 |
| 貝澤璃海 | 榑葉花音 | 富永薫 | 森川颯 | 榑橋咲菜 | 高平菜那 | 金子知弥 |
| 三浦瑠花 | 榑葉花音 | 阿部遥希 | 山下千晴 | 榑橋咲菜 | 宮有沙 | 森田そら |
| 小野瑠花 | 榑葉花音 | 大島芽依 | 橋本怜 | 榑橋咲菜 | 北村椿 | 阿部侑稀 |
| 田熊永奈 | 柴絃葉 | 片瀨うら | 小野馨都 | 榑橋咲菜 | 吉野喜八 | 荻野湊太 |
| 白木真乃彩 | 高橋悠翔 | 西野綾華 | 塩澤胡乃葉 | 榑橋咲菜 | 市原慧エレナ | 徳成静真 |
| 上川福人 | 高橋悠翔 | 西野綾華 | 岡野碧 | 榑橋咲菜 | 関口川 | 長野太紀 |
| 佐伯六花 | 米谷唯花 | 西野綾華 | 岡田燈空 | 榑橋咲菜 | 長谷川令 | 鈴木春陽 |
| 澤藤蓮 | 渡邊心平 | 大嶋珠生 | 菅木想乃 | 榑橋咲菜 | 高野聖菜 | 鈴木春陽 |
| 水谷華 | 渡邊心平 | 大嶋珠生 | 正司紬 | 榑橋咲菜 | 宮前遥翔 | 徳成静真 |
| 矢崎陽裕 | 南拓実 | 市川百々花 | 桑名紗来 | 榑橋咲菜 | 小河歩夢 | 荻野湊太 |
| 大越陽裕 | 桶田喜緒 | 中村郁斗 | 小黒湊 | 榑橋咲菜 | 天野世那 | 宮城光 |
| 黒沢流色 | 大久保志峰 | 杉田衛獅 | 水野知花 | 榑橋咲菜 | 税所健斗 | 依光奏翔 |
| 古川桜大 | 飯島未央里 | 飯倉千紗都 | 水野知花 | 榑橋咲菜 | 渡辺瑠渚 | 佐藤緒莉寧 |
| 松岡恵志 | 田中瞭人 | 飯倉千紗都 | 水野知花 | 榑橋咲菜 | 武田千暖 | 高野颯 |
| 高畑紗良 | 井上穂乃 | 飯倉千紗都 | 水野知花 | 榑橋咲菜 | 柳澤伯柀 | 片岸あん |
| 田中恵 | 並木心 | 飯倉千紗都 | 水野知花 | 榑橋咲菜 | 中井琳翔 | 大野彩葉 |
| 小川瑛万 | 澤井英玲奈 | 飯倉千紗都 | 水野知花 | 榑橋咲菜 | 原田莉瑚 | 長澤朔 |
| 平野公一朗 | 森本凜 | 飯倉千紗都 | 水野知花 | 榑橋咲菜 | 上野真斗衣 | 藏田裕紀 |
| 澤井陽奏 | 石塚葵子 | 飯倉千紗都 | 水野知花 | 榑橋咲菜 | 池田椰 | 島田咲来 |
| 石井沙来 | 松崎土和 | 飯倉千紗都 | 水野知花 | 榑橋咲菜 | 川村理子 | 遠藤由桜 |
| 宮地陽冬 | 大原隼太 | 飯倉千紗都 | 水野知花 | 榑橋咲菜 | 佐伯六花 | 小山琉玖 |
| 小柳詩 | 植崎絃斗 | 飯倉千紗都 | 水野知花 | 榑橋咲菜 | 渡辺光 | 高橋昂汰 |
| 土手内新 | 手塚柀斗 | 飯倉千紗都 | 水野知花 | 榑橋咲菜 | 原世奈 | 和田陽 |
| 松田恵風 | 岡部暖正 | 飯倉千紗都 | 水野知花 | 榑橋咲菜 | 大田在乃和 | 田中雄理 |
| 田中一知花 | 総田隼士 | 飯倉千紗都 | 水野知花 | 榑橋咲菜 | 佐々愛莉 | 豊崎麟音 |
| 高良おり | 奥咲菜 | 飯倉千紗都 | 水野知花 | 榑橋咲菜 | 小亀央莉 | 小平悠陽 |
| 早津ことな | 藤垣哉恵 | 飯倉千紗都 | 水野知花 | 榑橋咲菜 | 井上瑚都 | 三沢知聖 |
| 吉村涼太郎 | 藤垣哉恵 | 飯倉千紗都 | 水野知花 | 榑橋咲菜 | 朝倉詩乃 | 原榑菜 |
| | | 飯倉千紗都 | 水野知花 | 榑橋咲菜 | 矢田恵麻 | 大城璃桜奈 |
| | | 飯倉千紗都 | 水野知花 | 榑橋咲菜 | 岩永結渚 | 阿佐美琴菜 |
| | | 飯倉千紗都 | 水野知花 | 榑橋咲菜 | 南部実和 | 丹羽諒 |
| | | 飯倉千紗都 | 水野知花 | 榑橋咲菜 | | 崎玉壮介 |

どんぐり通信

いちごさん 集まれ〜!

教諭 池添 百合子

未就園児が集まるクラス、いちごさん。初めは大好きなお母さんと離れて泣いている子や不安そうな表情を浮かべる子ども、子どもたちの様々な姿が見られます。私も2児の母、子どもの頑張りや保護者の方々の後ろ髪を引かれる思いは痛いほどわかります。そんないちごさんを応援しながら、子どもたちがこんな事をしたら楽しいかな?こんな経験をさせてあげたい!という気持ちで活動に取り組んでいます。

「いちごさん、集まれ〜!」と言ったところで、子どもたちは集まりません。毎回行っている物の形を見て何かを当てるシルエツトクイズは、子どもたちに大気遊んでいてもピタッと動きを止め



まだまだ2・3歳児、もちろん思い通りにいかないこともありますが、知育に季節の制作、手遊びやちよつとしたルールのあるゲーム遊び等、いちごさんの回数を重ねるたびに「今日は、何をやるのかな?」と瞳をキラキラと輝かせてくれる子どもたちの顔が、とってもかわいいです。



また3月にいちごさんが終了し、幼稚園に入園!大きな制服を身にまとった子どもたちの姿を見て思わず「大きくなって!」と感動してしまいます。

いつもパワフルで笑顔いっぱいのお母さん、お父さん、おばあさん、おじいさん、みんなの応援が、子どもたちを元気にしています。これからも色々な経験をしたい所、安心して遊べる場所となるようにしていきたいと思っています。

ぜひ!私と一緒に大好きな沢山見つけませんか?みなさんにお会いできる日を楽しみにしています。

いちごさんのお友だち、集まれ〜!

- | | | | | | | | | | |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|------|-------|
| 高橋希空 | 大森春優 | 芝澤菜 | 大野翔空 | 山内幸 | 山崎大輝 | 甲斐陽帆 | 大桃慶之 | 白井倫汰 | 山口善太郎 |
| 五十嵐美亜 | 本部渚 | 齋藤丈一郎 | 中村謙心 | 川島多瑛 | 新井想葉 | 内野瑞基 | 松本咲美 | 北出風人 | 田村茉歩 |
| 森永用彩 | 川越悠叶 | 三宅菜生 | 利根悠真 | 梅村仁 | 鷲田楓乃 | 瀧川佳石 | 富谷円 | 近堂想 | 西本美織 |
| 水島和花 | 三富悠貴 | 栗田樹希 | 栗田樹希 | 南晴翔 | 櫻井琴乃 | 竹井明瑠 | 岩村嘉乃 | 赤羽朔弥 | 奥野晴渡 |
| 市川滯 | 石郷岡紡希 | 堀野鷹之輔 | 南晴翔 | 南晴翔 | 古尾琥太郎 | 杉澤薫 | 一美琴 | 佐藤楓真 | 川上真白 |
| 西野里渚 | 三角理紗 | 若宮瑚乃香 | 下田樹季 | 佐藤大珠 | 鈴木はる | 田村咲波 | 内藤綺愛 | 敦崎竜空 | 村上篤斗 |
| 柴田京采 | 片平竣登 | 細岡律玖 | 岡野凜 | 岡野凜 | 内田律 | 澤田芽生 | 岡田唯利 | 玉山颯恭 | 村田篤斗 |
| 中須有蒼 | 谷内滯 | 湯田頌依 | 桑澤優奈 | 桑澤優奈 | 松井菜沙 | 松田悠汰 | 城倉仁菜 | 中野隆 | 國富裕翔 |
| 井野口聡史 | 德永彩晴 | 木村花 | 木村花 | 木村花 | 三浦礼 | 園田野麦 | 阿部幸之助 | 狩野晴哉 | 小田切那岐 |
| 米山好遥 | 德永彩晴 | 玉虫咲来 | 玉虫咲来 | 玉虫咲来 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 和田航太郎 | 竹尾大樹 | 久野隼士郎 |
| 小林澄翔 | 谷内滯 | 田中蘭 | 福富純純 | 福富純純 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 宮崎稜麻 | 酒井央吏 | 保坂湊玖 |
| 福本颯佑 | 五十嵐玲菜 | 田中蘭 | 福富純純 | 福富純純 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 青山晃大 | 酒井央吏 | 松田結月 |
| 高比良あかり | 小柴未桜 | 山口紗矢華 | 山口紗矢華 | 山口紗矢華 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 平美杏 | 田形心 | 山田紗輝 |
| 田村優和 | 光永翔大 | 堤栄統 | 吉村颯麻 | 吉村颯麻 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 都坂全 | 酒井央吏 | 小松幸志 |
| 川上陽風 | 山口紗矢華 | 山口紗矢華 | 山口紗矢華 | 山口紗矢華 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 葛山りの | 志賀涼葉 | 高村栄比 |
| 井上渡徠 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 伊東稔奈 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 高梨月希 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 森田風 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 永山ほの花 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 宇田川あず美 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 糸原辰之介 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 德繁かおん | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 佐藤春陽 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 平川聡佑 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 今藤美緒 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 三枝怜央 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 赤崎睦斗 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 天田望佑 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 高梨玲 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 齋藤晴 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 阿部凌大 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 山辺小櫻 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 福山珠椰 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 清水翔太 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 齋藤全 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 黒田咲利 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 新川桃叶 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 吉村美桜 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 初見律 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 肥留間利子 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 林瑞稀 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 及川大晴 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 堀江菜々花 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 南條杏光 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 南條李光 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |
| 林澄依 | 野口明里 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 坂下紋菜 | 松田悠汰 | 園田野麦 | 志賀涼葉 | 高村栄比 | 上野櫻子 |



七五三風景

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------|------|-------|------|------|------|------|-----|-----|-----|------|------|------|------|------|------|-----|------|-----|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-----|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|------|-----|-----|------|------|-----|-----|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|------|-----|-----|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|-------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 甲斐陽帆 | 大桃慶之 | 白井倫汰 | 山口善太郎 | 山口稀羽 | 松本咲美 | 北出風人 | 田村茉歩 | 本間秀 | 富谷円 | 近堂想 | 西本美織 | 石戸律葉 | 岩村嘉乃 | 赤羽朔弥 | 奥野晴渡 | 藤本悠輝 | 一美琴 | 佐藤楓真 | 宮原碧 | 伊藤颯杏 | 内藤綺愛 | 敦崎竜空 | 川上真白 | 郡司樹治 | 栗原竜 | 玉山颯恭 | 村上篤斗 | 野尻初緑 | 中野隆 | 村田篤斗 | 川上真白 | 馬場風妃 | 狩野晴哉 | 安田愉吉 | 國富裕翔 | 豊島結月 | 竹尾大樹 | 柳橋勇斗 | 光永伊織 | 和田航太郎 | 川浪颯 | 岡本海路 | 小田切那岐 | 宮崎稜麻 | 酒井央吏 | 松田結月 | 久野隼士郎 | 青山晃大 | 酒井央吏 | 保坂湊玖 | 保坂湊玖 | 平美杏 | 田形心 | 山田紗輝 | 松田結月 | 太田滯 | 田形心 | 高村栄比 | 松田結月 | 都竹誉一 | 市村有起哉 | 林田芽衣 | 松田結月 | 天川新菜 | 荒木七星 | 杉本多音 | 松田結月 | 遠藤亜魁 | 日下部桃 | 塩田梨乃 | 松田結月 | 小郷燈里 | 近藤一鷹 | 西村紗輝 | 松田結月 | 高橋奈和 | 永瀬來生夢 | 西村弥真杜 | 松田結月 | 栗原旭 | 齊田葵 | 佐藤昊太 | 松田結月 | 松田瑠禾 | 廣川結音 | 安藤千博 | 松田結月 | 栗原隆 | 青木絢哉 | 高木宏成 | 松田結月 | 三浦希音 | 齋藤穂高 | 伊藤佐久良 | 松田結月 | 白川恵利香 | 齋藤梨愛 | 中村珠俐 | 松田結月 | 岡村逢央 | 品川瑚乃 | 竹村優希 | 松田結月 | 田邊珀音 | 品川瑚乃 | 竹村優希 | 松田結月 |
|------|------|------|-------|------|------|------|------|-----|-----|-----|------|------|------|------|------|------|-----|------|-----|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-----|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|------|-----|-----|------|------|-----|-----|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|------|-----|-----|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|-------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|

祝 七五三詣

七五三年齢表

| | |
|---------|---------|
| 七歳 女児 | 平成30年生 |
| 五歳 男児 | 令和 2 年生 |
| 三歳 男・女児 | 令和 4 年生 |

※生まれ年と年齢は数え年によるものです。
満年齢でお受けいただいても差し支えございません。

七五三レンタルプランご予約

ご予約：毎日朝 10 時～夕方 5 時まで

お子さまの健やかな成長と幸せな未来をお祈りする七五三詣。晴れの日を迎え、お子さま自身もひとつ成長した誇らしさ、かわいらしさで胸を一杯にすることができるよう。だからこそ、大切な記念日をご家族皆様の大きな愛で素晴らしい一日に仕上げましょう。

大宮八幡宮で全てをお決めいただける展示ご予約のご案内です。七五三のお祝い当日も同じ会場で実施いたします。熟練のスタッフが参拝される皆様の大切な記念日をお手伝いさせていただきます。

皆様のご来館を心よりお待ちしております。

結婚式挙式者芳名 (敬称略)

(令和6年4月1日～8月31日)

蛭間稔之・美里
成田邦生・麻衣子

正木周・里香

秋の大祭後の主な祭典行事

| | | |
|--------|--------|----------------------|
| 10月26日 | 11月23日 | 第46回 杉並大宮菊花展 |
| 11月上旬 | | 神宮大麻頒布式並びに氏神社社神符等奉戴式 |
| 11月15日 | | 月次祭並びに七五三祝祭 |
| 11月23日 | | 新嘗祭 |
| 12月14日 | | 第31回 杉並花笠祭り |
| 12月下旬 | | 事前大祓式 |
| 12月31日 | | 大祓(年越大祓) |
| 除夜祭 | | |
| 令和7年 | | |
| 1月1日 | | 歳旦祭 |
| 1月2日 | | 小笠原流墓目の儀・大的式 |
| 1月3日 | | 元始祭 |
| 1月15日 | | 古神矢・古神札等焼納祭(とんど焼) |

大宮八幡祭り(秋の大祭)

9月13日~16日

例祭・氏子奉幣祭 [15日 午前10時]



献幣使祭詞奏上



氏子幣の供進



浦安舞奉奏

第36回 神輿合同宮入り [15日 午後6時発輿]



神輿が商店街を進む



江戸消防記念会の木遣りで参入



9基が揃って社殿前に宮入り

大宮八幡祭り(秋の大祭) 奉納神賑行事

氏子町会神幸所

大宮地区

大宮宮元會神幸所

方南地区(南・北)

峰睦会神幸所

方南新栄若睦会神幸所

泉南睦神幸所

方南西神幸所

方南東神幸所

和田地区(東・西)

和田睦会神幸所

和田敬神会神幸所

和田仲組神幸所

和田南神幸所

和田東神幸所

松ノ木地区

松ノ木町会神幸所



園児民謡踊り [14日]



方南エイサー [14日]



杉並太鼓 [14日]



倭成雅楽会舞楽奉納 [15日]



小笠原三三九手挟式 [15日]



高井戸囃子 [15日]

大 宮 第130号
大宮八幡祭り(秋の大祭)号
令和6年9月1日発行

大宮八幡宮社務所

〒168-8570

東京都杉並区大宮2-3-1

電話 (3311)0105 FAX (3318)6100

Mail : info@ohmiya-hachimangu.or.jp